

田村・ミルグランの赤ワイン

女性が選ぶ日本最大級のワイン審査会「第四回サクラアワード2017」で、田村市のワイン輸入商社ミルグランの赤ワイン「マス・デ・ブルース・マタロ」が最高ランクのダブルゴールド(DG)を受賞した。ミルグランの片吉慶太郎社長は「初出品で受賞できてうれしい。今後もおいしいワインを見つけて日本に広めたい」と喜びを語った。

サクラアワードは十四日に審査結果が発表された。日本のワイン業界で活躍する女性四百六人が審査員を務めた。国内外の生産者と輸出企業、国内の輸入業者、流通業者、酒類取扱業者から出品された

最高ランクDG受賞

女性が選ぶ日本最大級審査会



DG受賞ワインを手に喜びを語る片吉社長

初出品、喜びひとしお

ワイン四千二百十二本をDG、ゴールド(G)、シルバー(S)、ランク外に分類し、最高ランクのDGは二百三十七本が選ばれた。

ミルグランはソムリエの資格を持つ片吉社長が平成二十七年六月に起業。今回は五本を出品し、DGのほかにも二本がG、二本がSを受賞した。DGに選ばれたワインは三月七日から十日まで千葉市の幕張メッセで開かれる国際食品・飲料展フーデックスジャパン2017に展示される。受賞ワインはミルグランのホームページ(<http://www.millegrains.co.jp>)から購入できる。問い合わせは同社 電話0247(82)1003へ。